

ふくしの ひろば

鹿児島

ふれあいネットワーク

<http://www.kaken-shakyo.jp/>

第240号

令和4年5月1日発行



第33回ナイスハートバザール令和4年2月16日～21日

令和4年度事業計画	2	介護の入門的研修	8
令和3年度すこやか基金による助成	3	あなたのまちのアクティブシニア	
令和4年度役職員異動	3	徳光ひまわり会(指宿市山川)	8
「かごしまおもいやりネットワーク事業」のご案内	4	ボランティアTシャツ・ポロシャツの	
「小さな親切」実行章推薦の取組及び行事予定		販売のご案内	9
「小さな親切」作文コンクール作品募集	5	介護実習・普及センター	
福祉人材・研修センター研修日程一覧	6	楽しく学べる介護講座(5～7月)のご案内	10
「ソウェルクラブ」加入のご案内・民間社会		令和3年度共同募金の助成決定について	11
福祉施設職員退職共済加入のご案内	7	インフォメーション	12



令和4年度鹿児島県社会福祉協議会事業計画について

事業方針

新型コロナウイルス感染症の影響により、社会・経済活動が長期的に制限されるなか、休業や失業による収入の減少などで生活に困窮する世帯の増加や人と人とのつながりの変化による孤立・孤独問題の深刻化など、複雑かつ多様な生活・福祉課題が顕在化してきています。

さらに、地域において見守り活動などを続けているボランティアや民生委員・児童委員、利用者の命と生活を守るために不可欠な支援を提供し続けている社会福祉事業従事者等の負担も一層拡大しており、こうした人びとへの支援とともに、次なる感染拡大への備えも求められています。

このような厳しい状況から安心して暮らせる地域社会を取り戻すためには、福祉関係者による課題の変化に即した活動の実践や活動に必要な担い手の養成が重要であることが

ら、地域福祉の中核的推進組織である県社協においても引き続き積極的な活動が求められています。

こうしたなか、令和4年度の本案事業においては、「全社協福祉ビジョン2020」が掲げる「ともに生きる豊かな地域社会の実現」をめざし、①地域福祉活動の推進、②福祉人材の養成・確保の強化、③社協の認知度アップにつながる情報発信の強化の3つを基本目標とし、事業推進にあたっては、市町村社協、民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設等と一層の連携・協働を図るとともに、行政、企業、NPO、ボランティア等の多様な組織・関係者との重層的かつ効果的な連携を図ることとしています。

特に、在住外国人の孤立感の解消と地域における生活課題の解決を図ることを目的とした「在住外国人生活支援モデル事業」や地域活動に参加する高齢者の人材育成を支援することを目的とした「かごしまシニア人材育成促進事業」に新たに

取り組むこととしています。

また、新型コロナウイルス感染症による生活困窮の課題に対応する生活福祉資金特例貸付については、引き続き貸付業務を適正に実施するとともに、今後開始される償還業務を円滑に推進していくこととしています。

基本目標

1 地域福祉活動の推進

- (1) 複雑化・複合化した支援ニーズに対応する地域支援基盤づくりの推進
- (2) 生活福祉資金貸付事業の的確な運用と債権管理

2 福祉人材の養成・確保の強化

- (1) オンラインの活用等による福祉人材育成事業の拡充
- (2) 介護人材の確保・業務効率化の取り組みの支援

3

社協の認知度アップにつながる情報発信の強化

事業体系図

鹿児島県の地域福祉の推進

鹿児島県における社会福祉事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化

XI	X	IX	VIII	VII	VI	V	IV	III	II	I
会務の運営並びに連絡調整等	県社会福祉センターの管理・運営	地域医療介護総合確保基金事業の推進	すこやか長寿社会づくり運動の推進	生活福祉資金貸付事業の推進	介護実習・普及センターの運営	福祉人材の養成・確保	福祉サービスの利用支援及び苦情解決の推進	社会福祉施設・団体等の活動促進及びすこやか基金による活動助成等	ボランティア活動の促進	地域福祉活動の推進

すこやか基金による助成について

県社会福祉協議会では、皆様からお寄せいただいた善意の寄附金を「すこやか基金」として積み立て、その運用益を活用して、福祉施設やボランティア団体及び福祉関係諸団体等へ助成を行っています。

令和3年度は、不登校や引きこもりの子供たちを支援するNPO法人やフリースクール16団体に対して助成を行いました。

木製ブランコ等の遊具やコロナ対策に係る検温器、タブレットやノートパソコンなどの事務用機器の整備に利用され、事業運営の充実が図られました。

子どもたちが安心して活動できるようにになりました！



顔認識温度検知カメラ

子どもたちとのコミュニケーションを図る場所としてブランコを活用しています！



木製ブランコ

オリジナルTシャツを作成し、イベントで着用しました！



イベントの様子



オリジナルTシャツ

タブレットを購入し、学習支援教室でタブレット学習を行いました！



タブレット学習の様子

鹿児島県社会福祉協議会の異動

○ 役職員異動

新	氏名	旧
生活支援部 参事	井上 毅	採用
福祉人材・研修センター 参事	平嶺 浩	採用
総務部 副部長	神蘭 隆志	福祉人材・研修センター 副所長
福祉人材・研修センター 副所長	山下 格一	総務部 副部長
介護実習・普及センター 副所長	榎並 明美	福祉人材・研修センター 副所長
地域福祉部 主幹	東平 正孝	生活支援部 主幹
福祉人材・研修センター 主幹	小川 真衣	長寿社会推進部 主幹
福祉人材・研修センター 主任	池上 智子	地域福祉部 主任
総務部 主事	中間 祥平	福祉人材・研修センター 主事
生活支援部 主事	冷水 利也	採用

○ 退職

所属・職	氏名
生活支援部 参事	平 勝義
福祉人材・研修センター 参事	竹内 正広

「かごしまおもいやりネットワーク事業」のご紹介

本会は、社会福祉法人の地域貢献活動である「地域における公益的な取組」として、鹿児島県社会福祉法人経営者協議会が平成30年7月から実施している「かごしまおもいやりネットワーク事業」に加入しています。

「かごしまおもいやりネットワーク事業」には、令和4年3月末現在、県内の105法人(施設経営法人:83法人、社会福祉協議会:22法人)が加入しており、制度の狭間で支援を必要とする生活困窮者等へ一時的な食糧・日用品等の現物給付等による支援を行っています。

地域で生活する住民の生活上の課題が複雑化・複合化する中で、高齢・障害・児童・生活困窮者支援といった従来の縦割りの制度では対応できないニーズに対して手を差し伸べることができる有用な社会資源となっております。

身近に生活上の困りごとを抱えた方がいるときには、鹿児島県社会福祉法人経営者協議会のホームページに掲載されている、お住まいの市町村の加入法人へご相談ください。

「かごしまおもいやりネットワーク事業」ではこんな支援が可能です

年金の支給日や給料日までに食べるものや子どものオムツ・ミルク代がなくて困っている

生活に必要な食糧や日用品などの買い物に同行して支払い、現物を提供します。



電気代やガス代が払えずに滞納し止められてしまった

復旧に必要な電気代やガス代の支払いを代行します。



過去にはこんなケースも支援しました

<事例> 情緒面等で課題を抱える長男に対する父親の虐待に苦慮する母親への支援

父親、母親、長男、長女の4人暮らし世帯。

情緒面等で課題を抱える長男に対する父親の激しい叱責を理由に母親の実家(居住地市町村外)に避難していたが、実家側も長期間の受け入れが困難となったため、学校・児童相談所との連携確認ができるまでの間、母親のレスパイトも兼ねて、学校への通学が可能な居住地市町村内の宿泊施設に滞在してもらい、宿泊代をかごしまおもいやりネットワーク事業で支援しました。



鹿児島県社会福祉法人経営者協議会ホームページ

「かごしまおもいやりネットワーク事業参画法人一覧(市町村別)」

<https://www.kagoshimakeieikyo.com/cont6/15.html>

QRコード





「小さな親切」運動

鹿児島県本部



あなたの周りの「親切さん」
を教えてください。

～「小さな親切」実行章 推薦のお願い～

1 「小さな親切」実行章の贈呈とは

「小さな親切」運動の発足以来続けている基幹的な活動です。「小さな親切」を行った方(団体・個人)を推薦していただき、実行章の賞状を贈呈して表彰するものです。

実行章の推薦は、いつでも、誰でもできます。この活動は親切な行為のモチベーションを高めるとともに、地域社会の中に思いやりのネットワークを広げていくことが目的です。あなたが見た、受けた、新聞で読んだ、地域で話題となった「親切さん」を推薦してください。

2 親切行為の事例

- 学校内や地域の交通安全活動等を通して、いつも明るく元気な挨拶を行っている。
- 学校内や地域のゴミ拾い、清掃活動を行っている。
- 地域のまちづくり、郷土芸能の伝承活動、読み聞かせ活動などを行っている。
- 学校内で困っている人、恵まれない人への支援活動、募金活動、環境美化活動、高齢者・子育て支援活動、福祉施設等への慰問活動など、社会奉仕・ボランティア活動を行っている。

3 令和3年度「実行章」受章団体の紹介

「小さな親切」運動鹿児島県大会においても、実行章の贈呈・表彰を行っています。県内では、令和4年3月末現在で、累計2,638団体、311,049名の方々が受章されています。

(県大会での表彰の様子)



小松 高行 様



スクールガード荒田 様



妙円寺団地守り隊 様



川内南中学校ボランティア部 様

令和4年度 鹿児島県 「小さな親切」作文コンクール ～作品募集～

○ テーマ

「わたしがした・うけた・みた・やればよかった親切」
※ 題名は、テーマにそって自由につけて構いません。

○ 応募資格及び応募字数

小学生・中学生
1,200字(400字詰め原稿用紙3枚)以内
高校生
1,600字(400字詰め原稿用紙4枚)以内

○ 応募方法

作文には、題名、学校名、学年及び氏名を明記してください。原則として、学校でまとめて応募してください。

○ 応募締切

令和4年7月13日(水)必着

○ 入賞発表

令和4年10月中旬に学校又は個人あてに結果を連絡します。また、ホームページでも公表します。

○ 表彰式等

特別賞(県知事賞、県教育委員会賞、県連合校長協会賞、県本部賞)受賞者は、令和4年10月に開催予定の「小さな親切」運動鹿児島県大会において表彰を行い、他の受賞者へは学校を通じて行います。

○ 全国コンクールへの応募

小・中学生の入賞作品のうち、特選以上の作品は、公益社団法人「小さな親切」運動本部に県本部から応募させていただきます。

「小さな親切」運動鹿児島県本部 【令和4年度の主な行事予定】

- はがきキャンペーン「てのひら感謝状」
令和4年8月12日(金)締切
- 「小さな親切」運動鹿児島県大会
令和4年10月14日(金)
- 「小さな親切」鹿児島県だよりの発行
令和5年2月上旬

< 実行章の推薦先及び作文コンクールの応募先 >

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 県社会福祉センター3F

「小さな親切」運動鹿児島県本部 TEL 099-257-3848 FAX 099-251-6779

社会福祉事業従事者研修事業のご案内

本会では、令和4年度、下記のとおり、社会福祉事業従事者を対象として研修会を開催いたします。受講希望の方は、研修の申込み方法をご確認の上、お申し込みください。

1 研修の申込み方法

(1)各研修内容について

「令和4年度 研修のご案内」を鹿児島県社会福祉協議会のホームページに掲載いたします。当会ホームページから研修案内をダウンロードの上、ご確認ください。

(2)各研修ごとの申込み

申込みにあたっては、以下の手順で行っていただきますようお願いいたします。

鹿児島県社会福祉協議会ホームページに各研修開催の約1か月前に開催案内及び開催要綱等を掲載いたします。研修はオンラインもしくは集合研修で実施しますので、開催要綱を閲覧の上ダウンロードし、QRコードまたはURLからお申し込みください。
申込み締め切り後に、受講されるパソコンのメールアドレスに受講決定通知等を送信いたします。

【階層別・課題別研修】

申込み締め切り後に受講決定通知等を送信いたします。

受講決定通知等の到着後、払込方法に沿って受講料をお振り込みください。

※ 払込の際は、通知文に記載のある方法で、受講決定番号と名前でお振り込みください。

※ 事業所の都合により、指定の払込方法以外で振り込まれた場合は入金を確認できるものをFAXで送信してください。

【行政職員向け研修】

申込み締め切り後に受講決定通知等を送信いたします。

(研修計画)

- ① 社会福祉行政職員研修
- ② 新任生活保護担当職員研修
- ③ 生活保護担当職員研修
- ④ 被保護世帯法律問題研修

【扶養・資産・他法他施策】

2 令和4年度 階層別研修(県委託研修)計画

※行政職員向け研修除く

研修名	日程	研修方式	定員	会場
新任職員研修1班(鹿児島市を除く)	5月11日(水)~5月12日(木)	集合	100	市町村自治会館 4階ホール
新任職員研修2班(鹿児島市を除く)	6月27日(月)~6月28日(火)	オンライン	100	
中堅職員研修(鹿児島市を除く)	7月21日(木)~7月22日(金)	オンライン	100	
監督職員研修(鹿児島市を除く)	12月12日(月)~12月13日(火)	オンライン	50	
社会福祉施設長等運営管理職員研修(鹿児島市を除く)	11月9日(水)	オンライン	50	
社会福祉施設監事等研修	10月5日(水)	ハイブリッド	100	県社会福祉センター別館会議室
市町村社会福祉協議会監事研修	10月31日(月)	オンライン	50	
へき地保育所保育士・児童厚生員研修	8月28日(日)	集合	20	奄美市市民交流センター

3 令和4年度 課題別研修(県社協自主研修)計画

研修名	日程	研修方式	定員	会場
救急法研修	10月18日(火)	集合	30	県社会福祉センター別館会議室
職場内研修担当者研修(養成)	10月12日(水)~10月13日(木)	オンライン	50	
職場内研修担当者研修(フォローアップ)	11月28日(月)~11月29日(火)	オンライン	50	
カウンセリング研修(基礎コース)	8月25日(木)~8月26日(金)	オンライン	50	
カウンセリング研修(発展コース)	12月5日(月)~12月6日(火)	オンライン	50	
ハラスメント対応研修	7月1日(金)・8月2日(火)	オンライン	50	
新任職員研修1班(鹿児島市)	5月11日(水)~5月12日(木)	集合	50	市町村自治会館 4階ホール
新任職員研修2班(鹿児島市)	6月27日(月)~6月28日(火)	オンライン	50	
中堅職員研修(鹿児島市)	7月21日(木)~7月22日(金)	オンライン	45	
監督職員研修(鹿児島市)	12月12日(月)~12月13日(火)	オンライン	25	
社会福祉施設長等運営管理職員研修(鹿児島市)	11月9日(水)	オンライン	50	

※新任職員研修1班の集合研修がコロナ感染状況により実施できない場合は、1班受講申込者も2班のオンライン研修を受講していただけます。

お問い合わせ先

社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号(県社会福祉センター6階)
TEL 099-256-6767 FAX 099-250-9363

県社協社会福祉研修
はこちらから



はいりもんそ！ソウェルクラブへ！

～福利厚生センター(ソウェルクラブ)加入のご案内～

福利厚生センター (ソウェルクラブ)とは

福利厚生センターは、社会福祉事業従事者の福利厚生の増進を図ることを目的に設立され、厚生労働大臣指定の、当該事業を行う全国唯一の社会福祉法人です。会員数は、全国で約27万5千人に達しております。鹿児島県社会福祉協議会は、福利厚生センターの鹿児島事務局を運営しています。

福利厚生センターのサービス内容の例

健康管理のため

- 生活習慣病予防健診費用助成(30歳以上4千円)
- 健康生活用品の給付(全会員 3千円相当) 等

慶弔のため

- 結婚お祝品・出産お祝品・入学お祝品贈呈(商品券)
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈(2万円相当)
- 会員死亡弔慰金 (60万円～180万円) 等

リフレッシュのため

- クラブ・サークル活動助成(1人当たり1千円)
- 特定保養所割引 等

生活サポートのため

- 特別資金ローン (多目的ローン)
- ソウェル保険(団体生命,医療保障,積立) 等

会員交流事業(鹿児島独自)

- コンサートや観劇チケットの割安販売 等

加入対象

社会福祉事業または介護保険事業に携わる事業所の役職員。非常勤・パートも加入可能

費用

第1種会員：毎年度1万円、第2種会員：毎年度5千円(ともに職員1人当たり)
※第2種会員は一部利用できないサービスがあります。

詳しいことについては、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先：ソウェルクラブ

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター6階)
TEL:099-256-6767 FAX:099-250-9363



鹿児島県民間社会福祉施設職員退職共済制度のご案内

鹿児島県民間社会福祉施設職員退職共済事業は、民間社会福祉施設の職員の福利を増進し、社会福祉の振興に寄与することを目的として、昭和63年4月1日にスタートしました。

制度について

①加入対象施設と職員

加入対象施設

県内にある民間社会福祉施設であり、県社協の会員である施設

加入対象職員

施設に勤務する有給の役員及び職員のうち、退職金制度の受益者対象となる職員の全員加入を原則としている



②掛金

標準給与月額の下1000分の50(毎月) → 事業所1000分の25+加入者(職員)1000分の25
口座振替の期日：翌月13日(金融機関が休日の時は翌日)

※制度を持続的・安定的に運営するため、拠出された掛金はリスクに備えて金融機関3行で安全・効率的に運用しております。

詳しいことについては、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先：県退職共済

鹿児島県社会福祉協議会 総務部
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター3階)
TEL:099-257-3855 FAX:099-251-6779

様式・事務マニュアル等
こちらからダウンロード
できます！



※令和4年4月1日より、担当部署が福祉人材・研修センターから総務部へ変更となりました。

令和4年度鹿児島県介護の入門的研修のご案内

開催地区・月日等

地区	1日目	2日目	3日目	会場	申込締切日
鹿児島・日置	7月 2日(土)	7月 9日(土)	7月 10日(日)	かごしま県民交流センター	6月 16日(木)
熊毛	7月 29日(金)	7月 30日(土)	7月 31日(日)	屋久島環境文化村センター	7月 14日(木)
曾於・肝属	8月 20日(土)	8月 26日(金)	8月 27日(土)	鹿屋市社会福祉会館	8月 4日(木)
始良・伊佐	9月 3日(土)	9月 9日(金)	9月 10日(土)	サン・あもり	8月 18日(木)
大島	10月 14日(金)	10月 15日(土)	10月 16日(日)	瀬戸内町きゅら島交流館	9月 29日(木)
北薩	11月 2日(水)	11月 9日(水)	11月 10日(木)	薩摩川内市総合福祉会館	10月 20日(木)
南薩	12月 15日(木)	12月 23日(金)	12月 24日(土)	ふれあいプラザなのはな館	12月 1日(木)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、研修の延期等もあり得ます。

開催時間 8:45~17:00

対象者及び募集人数 (1) 介護未経験者で、介護や介護の仕事に興味・関心があり、勉強したいと思われる方
(2) 各会場20名（先着順）※鹿児島・日置会場は30名

受講料 無料

申込み方法 県社協ホームページに掲載の受講申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

お申込み・お問い合わせ先

〒890-8517

鹿児島市鴨池新町1番7号 鹿児島県福祉人材・研修センター

TEL099-258-7888 Fax 099-250-9363

県社協ホームページ掲載のチラシはこちらから⇒



あなたのまちのアクティブシニア



コロナ禍で活動が制限される中、近隣住民に文化活動を楽しんでもらおうと役員らが話し合い企画しました。多くの会員から、それぞれの趣味を生かした、絵画、洋裁、写真、手工

まず、文化活動として、令和3年9月に、初めて「ひまわり文化祭」を徳光公民館で開催しました。

徳光ひまわり会は、会員から老人クラブという言葉に違和感がある、老人という言葉を変えたらどうだろうか。また、会員増加につなげたいとの思いで、平成30年4月に現在の名称に改名し、会員130名で活動しています。

徳光ひまわり会は、薩摩半島の最南端、指宿市の南西部に位置する、山川岡児ヶ水地区で活動する老人クラブです。

岡児ヶ水は、「徳光」で皆様方に親しまれています。「徳光すいか」が有名で、フラワーパークがこしまや長崎鼻があり、観光名所としても知られています。

「徳光ひまわり会」(指宿市山川)



代表者

浮辺 富子

連絡先

指宿市社会福祉協議会
山川支所
☎0993-35-2260

芸、習字、さつま狂子などの自慢の作品が百九十点ほど出品されました。来場者からは「近くでこのような催しがあったらよかった、作品もすばらしく刺激をもらった」との話もあり、皆さん、楽しんでいらっしやる様子でした。

研修活動としては、市役所職員による「健康づくり」や「歴史講座」、消防署員による「火災予防等の講話」等を月1回、山川老人福祉センターや公民館で実施しています。研修旅行も年1回行っており、今年も、近場の地熱発電所見学や砂むし温泉を楽しみました。また、地区内にある今村広場でグラウンドゴルフ大会を年3回行い、会員の親睦を深めています。

環境美化活動としては、フラワーパークがこしま近くの道路沿いに、年間を通して花植え、草取りなど、四季の花を楽しめる花壇作りを行っています。また、徳光神社の清掃活動も定期的に実施しています。

これからも会員各々が健康で、明るく、楽しく、無理なくできる範囲で活動を続けられるようにしていきます。

このコーナーではすこやか長寿社会運動を実践され、いきいきと社会参加されている団体・個人を紹介しています。

ボランティア活動啓発用 Tシャツ&半袖ポロシャツの販売案内

ボランティアやNPO団体で活動されている方々の活動着、施設スタッフのユニフォーム等として、毎年好評をいただいているボランティア活動啓発用のTシャツとポロシャツの販売を開始しました。

注文期間は、7月26日までです。チラシやホームページ等でご案内させていただいておりますので、是非ご覧ください。

なお、売上金の一部は社会福祉事業や被災地支援等に活用させていただきます。

♥ 今回から代金先払いに変わります! ◆

※原則として代金先払いとなります。

ただし法人(団体)単位での注文に限り納品後の支払い(請求書払い)を可能とします。

今年は
Tシャツ・ポロシャツ
ともに1色追加
しました

♠ 注文方法 ♣

FAXまたはネットによる申込み

① FAXまたはネットから申込みをお願いします。

→申込み(FAXまたはネットの受信)を確認後こちらからメールまたは文書にて振込先をご案内いたします。

②メールまたは文書が届き次第ご入金をお願いいたします。

→こちらで入金が確認でき次第注文確定(注文受付日)となります。

(お振込みの確認にお時間をいただく場合がございます。)



	基本ロゴのみ	基本ロゴ + 名入れ	基本ロゴ + 国体ロゴ
Tシャツ	¥900	¥1,000	¥1,200
半袖ポロシャツ (ポケット付)	¥1,400	¥1,500	¥1,700

お問い合わせ

鹿児島県社会福祉協議会 ボランティアセンター

TEL: 099-253-6922 FAX: 099-285-6160 HP: <http://www/kaken-shakyo.jp/>

5月～7月 楽しく学べる介護講座

番号	講座名	日時	内容	受講料等
1	介護職の体リフレッシュ研修	5月19日(木) 13:00～16:00	○介護職(自分)の身体状態把握と自己改善を図るストレッチ体操	2,000円
2	介護レクリエーション研修	5月20日(金) 10:00～16:00	○簡単な運動や創作を楽しむ介護状態別レクリエーション	3,000円
3	福祉用具専門相談員養成研修【資格取得研修】	5月21・22・28・29, 6月4・5・11・12日の8日間 9:00～17:00	○福祉用具の役割 ○高齢者の日常生活の理解 ○介護技術 ○福祉用具の特徴 ○住環境と住宅改修 ○福祉用具貸与計画等の意義と活用 ○修了評価など ※8日間で計51時間の研修です。 ※終了時間は日によって異なります。	46,000円
4	介護職スキルアップ研修(認知症ケア)	6月1日(水) 10:00～16:00	○認知症疾患別援助の方法 ○事例を通しての理解(グループワーク)	4,000円
5	介護職スキルアップ研修(排泄ケアⅠ)	6月9日(木) 10:00～16:00	○排泄やアセスメントについての基礎知識 ○おむつの選び方・あて方 ○福祉用具を使った排泄の介助方法	4,000円
6	介護職スキルアップ研修(感染症予防対策・褥瘡ケア&救急対応)	6月10日(金) 10:00～16:00	○感染症予防対策, 汚染物の処理方法 ○褥瘡ケア ○福祉施設での利用者におけるフィジカルアセスメント	4,000円
7	介護職基礎研修A	6月16日(木)～17日(金) 10:00～16:00	○介護保険制度の理解と介護の心得 ○身体や腰に負担をかけない起居・移乗・移動の介助方法 ○高齢者のための転倒予防体操・心身機能低下予防体操 ○身体状況に応じたおむつの選び方・あて方・交換方法	5,000円
8	やさしい介護教室A【県民向け】	6月24日(金) 10:00～15:00	○認知症って!?認知症の理解, 声かけ・接し方 ○不安解消! 排泄用具の選び方・使い方	500円
9	介護職スキルアップ研修(体位変換・ポジショニングケア)	6月25日(土) 10:00～16:00	○褥瘡の基礎知識 ○座位・寝姿勢別体位変換, ポジショニング方法 ○車いすのシーティング方法	4,000円
10	介護食調理教室	7月3日(日) 10:00～15:00	○高齢者が食べやすく, 栄養バランスのとれた調理方法 ○補助食品の紹介	3,000円 (材料費込)
11	介護職スキルアップ研修(口腔ケア)	7月7日(木) 10:00～16:00	○口腔ケアの基礎知識と方法 ○口腔ケア体操 ○拒否される方への対応・コミュニケーションのとり方	4,000円
12	介護職スキルアップ研修(排泄ケアⅡ)	7月8日(金) 10:00～16:00	○身体状況に応じたおむつの種類と選び方 ○おむつのあて方のポイント	4,000円
13	やさしい介護教室B【県民向け】	7月16日(土) 10:00～15:00	○これは助かる! 福祉用具の選び方・使い方 ○らくらく! 寝返りから移乗までの介助方法	500円
14	介護職基礎研修B	7月27日(水)～28日(木) 10:00～16:00	○福祉用具の選び方・使い方, 安全確認トレーニング ○体位変換・ポジショニングケアの方法 ○誤嚥をふせぐ食事の姿勢と介助方法 ○認知症疾患別の理解とケア, コミュニケーションのとり方	5,000円
15	地域介護講座【県民向け】			
	地域介護講座: 熊毛地区 【日時】7月22日(金) 10:00～15:30 【場所】中種子町福祉センター		○らくらく! 寝返り・起き上がり・立ち上がり・移乗の介助方法 ○ここに注意! 誤嚥をふせぐ食事の介助方法 ○これは助かる! 福祉用具の選び方・使い方	500円

※番号1～14までの会場は, すべて「かごしま県民交流センター」です。

※認知症介護実践者等研修の開催時期等の詳細につきましては, 本会HP <http://www.kaken-shakyo.jp/> 内の「介護実習・普及センター 研修・講座」ページに掲載しておりますのでご確認ください。

※申込み方法等の詳細については, 鹿児島県介護実習・普及センターへお問い合わせください。

お問い合わせ先

鹿児島県介護実習・普及センター(福祉用具展示) (運営: 社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会)

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号 かごしま県民交流センター 2階

TEL 099-221-6615・6616 FAX 099-239-0384 (介護ロボット相談窓口 099-221-6617)

E-mail kaigo-kakenshakyo@po5.synapse.ne.jp

URL <http://www.kagoshima-pac.jp>

【利用時間: 9:00～17:00 休館日: 月曜日(※祝日の場合は翌日)、12/29～1/3】





じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金 助成が決定しました



令和3年度共同募金運動は昨年度に引き続きコロナ禍の中での実施となりましたが、自治会をはじめ企業や学校、民生委員、募金ボランティアの皆様方には感染対策とともに募金活動へご協力いただき、県民の皆様から温かい善意が寄せられましたことに心から感謝申し上げます。

いただいた募金のうち一般募金については、各市町村における地域福祉活動、社会福祉協議会や社会福祉団体、災害見舞金などに178,562千円が助成されます。

歳末たすけあい募金については、うち地域歳末たすけあいは支援を必要としている方々への物品贈呈や、つながりを絶やさないための見守り・訪問等の福祉サービス等に、また、NHK歳末たすけあいは児童福祉施設等へ39,905千円が助成されました。

■令和3年度共同募金実績額

区分	金額(千円)
一般募金	209,333
歳末たすけあい募金	41,177
地域歳末たすけあい	36,622
NHK歳末たすけあい	4,555
合計	250,510

■一般募金による主な助成

区分	金額(千円)	内容
地域福祉活動助成	150,230	各市町村における地域・在宅福祉サービス事業の活動促進
社会福祉協議会活動助成	10,977	
県社会福祉協議会活動	4,000	広報誌発行、社会福祉施設等活動促進
社会的孤立解消支援	5,000	県内在住外国人就労者の孤立解消と地域課題解決を目的とした支援
「赤い羽根号」車両助成	1,977	市町村社協が地域福祉活動に必要とする車両の整備
福祉団体等助成	5,340	
社会福祉団体活動(19団体)	4,870	研修事業、広報誌発行等、県域で活動する福祉団体への助成
地域福祉活動支援(2団体)	470	地域福祉に取り組む団体等への支援
災害見舞金	4,515	火災、その他不測の災害被災者、遺族への見舞金
災害等準備金積立金	7,500	大規模災害時被災者支援のための積立金
合計	178,562	

■歳末たすけあい募金による主な助成

区分	金額(千円)	内容
地域歳末たすけあい	36,559	各市町村社協を通じた要支援者への物品贈呈や福祉サービス事業
NHK歳末たすけあい	3,346	児童福祉施設や障害者グループホーム入居者等への助成
合計	39,905	

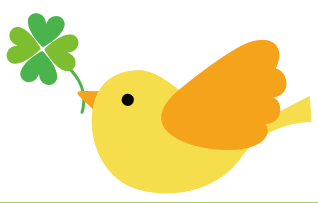
赤い羽根号車両の贈呈

2月7日、県共同募金会からの助成による赤い羽根号(訪問入浴車両)の贈呈式が霧島市国分総合福祉センターで行われ、県共同募金会の布袋会長から霧島市社会福祉協議会の福永会長へ、ゴールデンキーが手渡されました。



インフォメーション

information



みなさまのご厚意に感謝いたします。

次の方々から、寄付金等のご厚意が本会に寄せられました。ありがとうございました。(令和4年1~3月)

○ 仁賀 ミツ様、仁賀 栄子様(個人)

会社勤務時代にお世話になった方々へのお礼を兼ねてコロナ禍で生活に困窮している子どもたちのために活用してもらいたいと浄財を寄付されました。
左側の方が仁賀栄子様です。



○ 住友生命保険相互会社鹿児島支社 様

鹿児島365景カレンダーチャリティ募金を社会福祉事業に寄付されました。
鹿児島支社長 小足 善紀 様 (左側)



○ 鹿児島県簡易郵便局連合会 様

社会貢献をテーマにコロナ禍に社会福祉活動を行う団体へ全国の簡易郵便局から浄財を寄付されました。
会長 小牧 利明 様 (左側)



○ 住友生命保険相互会社鹿児島支社 様

「スミセイヒューマニー活動」の一環として県内の学校等の協力を得て集まった空き缶プルトップを換金して、子ども用車椅子を寄贈されました。
鹿児島支社長 小足 善紀 様 (左から2番目)



総務部長 品田 和宏 様(最左)
受領した社協の代表
枕崎市社会福祉協議会会長 赤木 正勝 様(右から2番目)

※写真撮影に際しては、撮影の時間だけマスクを外してもらいました。

○ 鹿児島ロボットスーツHAL研究会 様

コロナ禍で対面の研究会等ができず活動終了となったため、研究会費の残金を社会福祉事業に寄付されました。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちら
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割引適用

保険金の種類	プラン		
	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン
死亡保険金	1,040万円		
後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
入院保険金日額	6,500円		
手術 入院中の手術	65,000円		
手術 外来の手術	32,500円		
通院保険金日額	4,000円		
特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象 ^(※)	初日から補償	
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料	350円	500円	550円

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事社〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(5/21-10/23より張替して作成)

広報紙「ふくしのひろば」は
本会のホームページでもご覧になれます。
また、お問い合わせは総務部にて受け付けております。

TEL 099(257)3855 FAX 099(251)6779
E-mail soumu4@kaken-shakyo.jp
★この広報紙は、共同募金の助成を受けて発行されています。